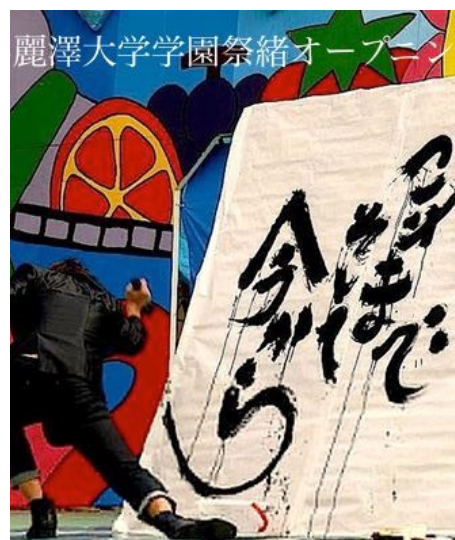




書道家 高野こうじ



1968年東京生まれ。ミュージシャン、役者、コピーライターなどを経て、1999年冬のニューヨークの路上から書の活動始める。

帰国後、原宿表参道を中心に路上で思いを聞いて即興で言葉を紡ぐというパフォーマンスを全国で展開する。

年齢、国籍、職種、肩書きの隔てもなく…社会の陽も影も問わず、書き続け、現在ではその数三万人超。

自身の数奇な人生と、全国をを行脚してさまざま人に会い、書いた経験をもとに講演、社会活動などにも参加。

講演会、執筆、個展など多岐に活動。ロゴや日本酒のラベル、題字、子供服デザイン、飲食店プロデュースなども手がけ、アメリカやアジア諸国の海外にも作品を発表。

Jリーグガンバ大阪のチームスローガンや EXILE ATSUSHIとピアニスト辻井伸行の共演作品「それでも、生きてゆく」のタイトル書とMVにて揮毫シーン収録。著書に「流されず 流れてゆく/PHP 研究所」がある。

「大書パフォーマンス」「即興の名前入り詩の制作」「講演」「体験型ワークショップ」etc..